

予算決算常任委員会の活動フロー

平成29年3月21日現在

	平成28年						平成29年
	5月会議	6月定例会議		9月定例会議		11月定例会議	2月定例会議
	(H28. 5. 16)	(H28. 6. 3~6. 30)		(H28. 9. 15~10. 19)		(H28. 11. 21~12. 21)	H29. 2. 15~3. 21
<b>予算議案の審査</b> 政策決定		<b>補正予算案等</b> (総括質疑) (H28. 6. 17) ↓ 分科会審査  (H28. 6. 20~23) 分科会報告 採決 (H28. 6. 28)		<b>補正予算案等</b> (総括質疑) (H28. 10. 3) ↓ 分科会審査  (H28. 10. 5~11) 分科会報告 採決 (H28. 10. 17)		<b>補正予算案等</b> (総括的質疑) (H28. 12. 8) ↓ 分科会審査  (H28. 12. 9~14) 分科会報告 採決 (H28. 12. 19)	<b>当初予算及び補正予算等</b> (H29. 2. 15・16・3. 2) 分科会審査(先議分) ↓(H29. 2. 22) 分科会報告、採決 (H29. 2. 22) 分科会審査(先議分) ↓(H29. 3. 2) 分科会報告、採決 (H29. 3. 2) (先議以外) 総括質疑(TV中継) (H29. 3. 7) ↓ 分科会審査 (H29. 3. 8~13) ↓ 分科会報告・採決 (H29. 3. 16)
<b>所管事項調査</b> 政策方向の表明	<b>互選委員会</b> 正副委員長の互選 理事の選任 (H28. 5. 16)	三重県財政の現状 (H28. 6. 28)	(平成28年版成果レポート(案)) (H28. 7. 13) ↓ (知事への申し入れ) (H28. 8. 9)	<b>企業会計決算</b> 補充説明、(総括質疑) ↓(H28. 10. 3) 分科会審査 (H28. 10. 7, 11) 分科会報告 採決 (H28. 10. 17)	当初予算編成に向けての 基本的な考え方 (H28. 10. 25~26) 分科会調査(単独開催) ↓(H28. 11. 1~2) 分科会報告 (H28. 11. 14)	当初予算要求状況 (H28. 12. 7~8) (12. 8 総括的質疑) 分科会調査 ↓(H28. 12. 9~14) 分科会報告 (H28. 12. 19)	参考人招致 参考人出席要求 (H29. 1. 17) 参考人招致 (H29. 2. 13)
<b>決算認定議案等の審査</b> 監視・評価			(知事への申し入れ) (H28. 8. 9)	<b>一般・特別会計決算</b> 概要説明 ↓(H28. 10. 19) 総括質疑(TV中継) ↓(H28. 10. 31) 分科会審査(単独開催) ↓(H28. 11. 1~2) 分科会報告 採決 (H28. 11. 14)			
<b>執行部の動き</b>		平成28年版成果レポート(案) (全員協議会H28. 6. 3)	申入書に対する回答 (全員協議会H28. 9. 15)	平成29年度経営方針(案) 予算調製方針 (全員協議会H28. 10. 4)			(平成29年度経営方針の確定)
※当初予算審議及び一般会計・特別会計決算審議以外の総括質疑の実施については、その都度理事会において協議							
平成29年度予算編成(各部局の提出、知事と部局長との協議、知事査定)							

県外調査  
 11月17日~18日(1泊2日) 総務省・三重テラス・茨城県議会を訪問し、地方財政の動向や首都圏営業拠点施設の運営状況、資金調達が多様化の取組についてそれぞれ調査を行った。

資料1

総務地域連携常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成29年3月21日現在

- 1 所管調査事項
- ・行財政の運営について
  - ・地域振興の推進について
  - ・スポーツの振興について
  - ・県南部地域の活性化について

- 2 重点調査項目
- (1) ワーク・ライフ・マネジメントについて
  - (2) 移住の促進について
  - (3) スポーツの推進・競技力の向上について
  - (4) 南部地域の活性化について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) ワーク・ライフ・マネジメントについて (2) 移住の促進について (3) スポーツの推進・競技力の向上について (4) 南部地域の活性化について	常任委員会 所管事項説明 (5/20)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/26)	県内調査 (8/3)	県外調査 (9/5～7)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算、 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度 歳入歳出決 算、所管事項 の調査（当初 予算編成に向 けての基本的 な考え方） (11/2) 常任委員会 諮問の審査 (11/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)		予決分科会 補正予算 (2/22)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/2, 9, 13)		
執行部の主な予定		・成果レポ ート（案）				・平成29年度 経営方針（案） ・一般会計、 特別会計決算 ・当初予算編 成に向けての 基本的な考え 方		・当初予算要 求状況		・当初予算 案	・平成29年 度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月26日

8月3日

(2) 県外調査

9月5日～7日（2泊3日）

自然体験活動を通じた地域と人の交流づくりや移住促進に向けた取組（大杉谷自然学校）のほか、熊野古道の活用促進取組等の調査（熊野古道センター）を行った。  
過疎地域における移住促進の取組（津市美杉総合支所）や強化指定運動部の活動状況等の調査（四日市中央工業高等学校）を行った。

スポーツの推進、移住促進・中山間地域振興にかかる先進的な取組（徳島県議会・高知県議会）のほか、人材誘致による地域活性化や移住交流促進の取組（特定非営利活動法人グリーンバレー）、ワーク・ライフ・バランス推進企業の調査（株式会社神戸製鋼所）を行った。

戦略企画雇用経済常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成29年3月21日現在

1 所管調査事項

- ・ 県政の総合企画調整について
- ・ 雇用対策について
- ・ エネルギー政策について
- ・ 産業振興（農林水産業を除く）について
- ・ 国際交流及び観光の振興について
- ・ 会計管理、監査その他行政運営の適正確保について

2 重点調査項目

- (1) 広聴広報の充実について
- (2) 若者の雇用対策・県内定着について
- (3) 三重県中小企業・小規模企業振興条例の検証について
- (4) 観光振興について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 広聴広報の充実について (2) 若者の雇用対策・県内定着について (3) 三重県中小企業・小規模企業振興条例の検証について (4) 観光振興について		常任委員会 所管事項説明 (6/1)  常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/20, 22)	県内調査 (7/25)	県内調査 (8/3)  県外調査 (8/23 ~ 25)		常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/5, 7)	予決分科会 平成27年度歳入歳出決算、 所管事項の調査(当初予算編成に向けての基本的な考え方) (11/1)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 13)		予決分科会 補正予算 (2/22)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補正予算等 (3/8, 10)		
執行部の主な予定		成果レポート(案)				一般会計・特別会計決算  平成29年度経営方針(案)  当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月25日 日本版DMOの取組、MICE誘致等の観光振興の調査を行った。(中勢地域・南勢地域)
- 8月3日 若年無業者の職業的自立支援、中小企業・小規模企業の現状と課題等の調査を行った。(中勢地域・北勢地域)

(2) 県外調査

- 8月23日～25日(2泊3日) 来場相談件数を右上がりに伸ばしているビジネス支援センター、妊娠・出産を経て復帰した後も女性が活躍し続けられる土壌を作っている民間企業、グリーン・ツーリズムによる地域の活性化を実践する社団法人、効果的な広聴広報を実施している企業等について調査を行った。(中部地方・関東地方)

環境生活農林水産常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成29年3月21日現在

1 所管調査事項

- ・生活文化行政の推進について
- ・環境保全の推進について
- ・廃棄物対策について
- ・農業の振興対策について
- ・林業の振興対策について
- ・水産業の振興対策について

2 重点調査項目

- (1) 文化振興について
- (2) 地球温暖化対策と大気・水環境の保全について
- (3) もうかる農林水産業について
- (4) 獣害対策と獣肉等の有効活用について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 文化振興について (2) 地球温暖化対策と大気・水環境の保全について (3) もうかる農林水産業について (4) 獣害対策と獣肉等の有効活用について	常任委員会 所管事項説明 (5/20)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/26)	県内調査 (8/3)	県外調査 (9/5～7)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/5, 7)	予決分科会 平成27年度歳入歳出決算、所管事項の調査(当初予算編成に向けての基本的な考え方)(11/2)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)		予決分科会 補正予算 (2/22)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補正予算等 (3/8, 10)		
執行部の主な予定		成果レポート(案)				一般会計・特別会計決算  平成29年度経営方針(案)  当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月26日 文化振興や水環境の保全などに関する取組を調査した。(烏羽市)
- 8月3日 獣害対策や文化振興に関する取組、廃棄物の不適正処理事案を調査した。(津市、四日市市)

(2) 県外調査

- 9月5日～7日(2泊3日) もうかる農業に向けた取組や、自然環境の保護・管理に関する取組、戦略的に進める文化振興の取組、獣肉等の有効活用を促進する取組等を調査した。

(岐阜県、長野県、東京都)

健康福祉病院常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成29年3月21日現在

1 所管調査事項

- ・保健衛生行政の推進について
- ・社会福祉及び社会保障の推進について
- ・地域医療対策について
- ・子ども及び青少年の育成について
- ・病院事業の運営について

2 重点調査項目

- (1) 地域における医療と介護の提供体制について
- (2) 障がい者の自立と共生社会づくりについて
- (3) 子どもの育ちや子育てを支える体制づくりについて

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月		
(1) 地域における医療と介護の提供体制について	常任委員会 所管事項説明(5/20)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等  予決分科会 補正予算等 (6/20, 22)	県内調査 (7/26)	県内調査 (8/4)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等	予決分科会 平成27年度 歳入歳出決 算、所管事項 調査(当初予 算編成に向 けての基本 的な考え方) (11/2)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等		予決分科会 (2/22)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等				
県外調査 (8/23～25)				予決分科会 補正予算 (10/5, 7)										予決分科会 補正予算等 (12/9, 13)	予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/8, 10)
(2) 障がい者の自立と共生社会づくりについて				(3) 子どもの育ちや子育てを支える体制づくりについて											
執行部の主な予定		成果レポ ート(案)				企業会計、一 般会計、特別 会計決算  平成29年度 経営方針 (案)  当初予算編 成に向けて の基本的な 考え方		当初予算 要求状況		当初予算案	平成29年度 経営方針				

4 県内外調査について

- (1) 県内調査
  - 7月26日（日帰り） 地域包括ケア病棟の機能や運用状況、家庭の養護の推進に関する取組などについて調査した（北勢・中勢地域）
  - 8月4日（日帰り） 障がい者の多様な働き方や、医療的ケアが必要な障がい児・者への地域の取組などについて調査した（中勢・南勢地域）
- (2) 県外調査
  - 8月23日～25日（2泊3日） 行政とNPOが協働した里親委託推進の取組、障がい者雇用の先駆的な取組などについて調査した（福岡県、岡山県、兵庫県）

# 防災県土整備企業常任委員会 活動計画（実績）書 （平成28年5月～平成29年5月）

平成29年3月21日現在

## 1 所管調査事項

- ・危機管理及び防災対策の推進について
- ・公共土木施設の整備・維持管理について
- ・都市計画、住宅、その他土木行政の推進について
- ・公営企業（病院事業を除く。）の運営について

## 2 重点調査項目

- (1) 防災・減災対策について
- (2) 入札制度を含む建設産業の活性化について
- (3) 道路及び流域の整備について
- (4) 企業庁次期経営計画について

## 3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 防災・減災対策について (2) 入札制度を含む建設産業の活性化について (3) 道路及び流域の整備について (4) 企業庁次期経営計画について		常任委員会 所管事項説明 (6/1)  常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (6/20, 22)		県内調査 (8/4～5)	県外調査 (9/5～7)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度歳 入歳出決算、 所管事項の調 査（当初予算 編成に向けて の基本的な考 え方） (11/1)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 13)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/9, 13)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				企業会計決算 一般会計・特 別会計決算  平成29年度 経営方針（案）  当初予算編成 に向けての基 本的な考え方		当初予算要求 状況		当初予算案	平成29年度経 営方針		

## 4 県内外調査について

- (1) 県内調査 8月4日～5日（1泊2日） 津松阪港海岸や東海環状自動車道の整備の進捗状況、紀宝町におけるタイムラインの運用状況および紀北町における津波避難施設整備の取組について調査した。
- (2) 県外調査 9月5日～7日（2泊3日） 熊本地震について、熊本県議会で発災当時の対応状況や今後の課題について調査したほか、被害の大きかった南阿蘇村などの現状や熊本学園大学での避難所運営の状況について調査した。また、長崎県の消防団の充実強化策と公共工事の入札契約制度について調査した。

# 教育警察常任委員会 活動計画（実績）書 （平成28年5月～平成29年5月）

平成29年3月21日現在

## 1 所管調査事項

- ・学校教育の充実について
- ・社会教育及び文化財保護行政の推進について
- ・警察の組織及び運営について

## 2 重点調査項目

- (1) 県立高等学校の活性化について
- (2) 学力・体力の向上について
- (3) 防災対策・防災教育について
- (4) 総合的な犯罪抑止対策と交通安全対策について

## 3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 県立高等学校の活性化について (2) 学力・体力の向上について (3) 防災対策・防災教育について (4) 総合的な犯罪抑止対策と交通安全対策について		常任委員会 所管事項説明 (6/1)  常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/5)	県内調査 (8/5)  県外調査 (8/23～ 25)		常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査等 予決分科会 補正予算 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度歳 入歳出決算、所 管事項の調査 (当初予算編 成に向けての 基本的な考え 方) (11/1)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審 査、所管事 項の調査等 予決分科会 当初予算、 補正予算等 (3/9, 13)		
執行部の主な予定		・成果レポ ート(案)				・平成29年度経 営方針(案) ・一般会計、特 別会計決算 ・当初予算編成 に向けての基 本的な考え方 ・次期県立高 等学校活性化 計画(仮称)骨 子案		・当初予算要 求状況  ・次期県立高 等学校活 性化計画(仮 称)中間案		・当初予 算案	・平成29 年度経営 方針  ・次期県立 高等学校活 性化計画 (仮称)最 終案		

## 4 県内外調査について

### (1) 県内調査

- 7月5日(日帰り) 学校を訪問し、ICT機器を活用した教育の取組(松阪市立三雲中学校)や県内唯一の水産高校として特色ある教育づくりの取組状況(三重県立水産高等学校)などについて調査しました。
- 8月5日(日帰り) 専門的知識や技術を応用して取り組む科学捜査の現状(科学捜査研究所)や子どもたちが体を動かすことが好きになる体育の実践状況(名張市立百合が丘小学校)などについて調査しました。

### (2) 県外調査

- 8月23日～25日(2泊3日) 実学によるビジネス教育の取組状況(指宿市立指宿商業高等学校)をはじめ、県立高等学校教育の改革取組(長崎県教育委員会)や連携型中高一貫教育の取組(長崎県立大崎高等学校)、更には、高齢社会総合対策の取組状況(長崎県警察本部)などについて調査を行いました。

# 子どもの貧困対策調査特別委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年3月）

平成29年3月21日現在

## 1 所管調査事項

・子どもの貧困対策（雇用、福祉、教育など）について

## 2 重点調査項目

- (1) 学習支援と子どもの居場所づくりについて
- (2) 包括的な支援の在り方について
- (3) 就労支援について

## 3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 学習支援と子どもの居場所づくりについて	委員会設置	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 (6/27)	県内調査 (7/15)		委員会 〈委員間討議〉 (9/15)	委員会 〈委員間討議〉 (10/4)	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 (11/14)	委員会 〈委員間討議〉 (12/6)	委員会 〈委員間討議〉 (1/20)	委員会 〈委員間討議〉 (2/6)	委員会 〈委員間討議〉 (3/2)		
(2) 包括的な支援の在り方について	委員会 重点調査項目、年間活動計画 (5/31)		委員会 〈委員間討議〉 (7/28)		委員会 〈参考人招致〉 (9/21)	県外調査 (10/20～21)		委員会 〈委員間討議〉 (12/16)		委員会 〈委員間討議〉 (2/22)	委員会 〈委員間討議〉 (3/15)		
(3) 就労支援について								委員長報告 (12/21)			委員長報告 (3/21)		知事への提言 (3/24)
執行部の主な予定		成果レポート(案)				平成29年度 経営方針(案)		当初予算 要求状況		当初予算案	平成29年度 経営方針		
						当初予算編成 に向けての基本的な考え方							

8

## 4 県内外調査について

### (1) 県内調査

7月15日（日帰り） 県内の子どもたちを取り巻く現状、児童養護施設で生活する子どもたちが抱えている背景や進路の現状、子ども食堂の取組などについて調査した（北勢・中勢地域）

### (2) 県外調査

10月20～21日（1泊2日） 児童養護施設退所後の自立支援、調査・研究データに基づく子どもの貧困対策、先駆的に子どもの貧困対策を行う自治体の取組などについて調査した（東京都内）



## サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年3月）

平成29年3月21日現在

### 1 所管調査事項

- ・サミットを契機とした地域の総合力向上について

### 2 重点調査項目

- (1) 伊勢志摩サミットのレガシーについて
- (2) レガシーを生かした取組について
- (3) 伊勢志摩サミットの経済効果について

### 3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 伊勢志摩サミットのレガシーについて (2) レガシーを生かした取組について (3) 伊勢志摩サミットの経済効果について	委員会設置  委員会 重点調査項目、年間活動計画 (5/31)	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 (6/28)	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 (7/13)		委員会 〈委員間討議等〉(9/1)  中間報告 (9/15)	委員会 〈参考人招致、委員間討議等〉 (10/13)  県内調査 (10/20)		委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 (12/19)		委員会 〈委員間討議等〉 (2/2)  委員会 〈委員間討議等〉 (2/22)	委員会 〈委員間討議等〉(3/14)  委員長報告 (3/21)  知事提言 (3/24)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				平成29年度経営方針(案)  当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

### 4 県内外調査について

#### (1) 県内調査

10月20日 サミット関連各市のポストサミット事業の取組状況、サミットによる地域・経済への影響等の調査を行った。(南勢地域)

#### (2) 県外調査

実施しない

## 選挙区調査特別委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～）

平成29年3月21日現在

### 1 所管調査事項

- ・県議会議員の選挙区及び定数について調査する。

### 2 重点調査項目

- ・同上

### 3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
県議会議員の選挙区及び定数について	委員会設置 委員会 重点調査項目、年間活動計画 (5/31)	委員会 〈委員間討議等〉 (6/8)			委員会 〈委員間討議等〉 (9/8)	委員会 〈委員間討議等〉 (10/4)	県内調査 (11/4) 委員会 〈参考人出席要求〉 (11/21)	委員会 〈参考人からの意見聴取〉 (12/16)  委員会 〈委員間討議等〉 (12/21)	委員会 〈委員間討議等〉 (1/17)	委員会 〈委員間討議等〉 (2/2, 15, 24)	委員会 〈委員間討議等〉 (3/7, 21)  委員長報告		
執行部の主な予定		成果レポート(案)				一般会計・特別会計決算  平成29年度経営方針(案)  当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

### 4 県内外調査について

#### (1) 県内調査

11月4日 平成26年5月の条例改正により、選挙区及び議員の数が変更となった地域の市町長、議長等との意見交換のため、午前は尾鷲市、午後は伊勢市の会場で県内調査を実施した。

#### (2) 県外調査

実施しない

## 予算決算常任委員会活動評価総括表

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

#### (1) 年間活動計画の進捗度

- ・計画していたものは予定通り行き、それ以外にも県外調査や参考人招致が追加されるなど、全体として適切に進められた。
- ・各分科会で十分に審議でき、全体会など一人一人に発言の機会があり充実していた。

#### (2) 委員会運営の円滑度

- ・十分な審査、調査を実施し、委員長報告も各委員が合意できたものであった。
- ・総括質疑の進行については委員長が午前、副委員長が午後と分けたことを次期に引き継いでもいいのではないかと。ただ、副委員長が進行中は委員長が在席できないことはどうにかならないものか。
- ・成果レポートについての意見を知事に申し入れを行った。
- ・総括質疑の際、質疑者は演題の後ろに待機席がある方がいい。
- ・総括質疑の順番は多数派会派の順になっているが、後半だと質疑内容が重なる場合があり、やり方を次期の方で検討してもいいのではないかと。その際、同一会派が昼休みで分断するのは好ましくないが、午前の隙間の時間に少数会派が質疑を行うやり方があっていいのではないかと。

#### (3) 議員間討議の充実度

- ・各分科会で議論してきたものであり、難しいところがある。
- ・議員間討議は意見書や請願の採択は会派によって意見が分かれたりして大いに議論が行われることがあるが、通常の議案審査について議員間討議が少ないのはやむを得ない。必要ならば、正副委員長が発言を誘導するとよい。

#### (4) 県内外調査の充実度

- ・勉強になり、大変よかった。
- ・茨城県の取組はマニアックな部分もあったが、参考にしてほしい。三重テラスを財政の観点で調査するのは初めてであり、予算をかけることの意味について議論ができたことはよかった。

#### (5) 県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度

- ・県外調査の説明者を参考人招致し、全議員で学ぶことができてよかった。
- ・参考人招致の適切な実施時期については、次期の課題としてほしい。
- ・国の骨太方針が出される時期に、その考えについての参考人招致を行うと、翌年度予算の議論に生かすことができいいと思う。日程として難しいかもしれないが、案として申し送りをしたい。

#### (6) 調査・審査結果の施策への反映

- ・委員長報告や成果レポートなど意見に対する反映は一定あった。しかし、他会計からの繰り入れなど奇策な手法を取らずに知恵を出すよう意見を述べたことに対して、施策へ反映がされなかったことは残念だが、議会からも提言ができなかったため、それが力不足であり反省点である。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	<p>年間活動計画の内容は適切なものでしたか。                      重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。                      年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。                      (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・先議案件も適切に対応できた。                      ・当初活動計画に重点調査項目は設定しなかったが、県外調査や参考人招致を追加実施するとともに、突発的な先議議案等についてその都度対応するなど、適切であった。</p>	4.1
(2)委員会運営の円滑度	<p>すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。                      委員会で十分な議論をしましたか。                      委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。                      (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・委員長、副委員長の議事進行と自治法上のクリアをすべき点。                      ・総括質疑における正副委員長が交代する方式を恒常的なしくみにするための規定を検討されたい。                      ・委員長報告や成果レポートは、委員会や分科会での意見等を総括的に適宜・適切に反映させ、知事に申し入れを行った。総括質疑を正副委員長の分割運営(午前・午後)で実施し、その充実を図った。</p>	4.0
(3)議員間討議の充実度	<p>議員間討議の機会を十分に活用しましたか。                      議員間討議を十分に行いましたか。                      議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。                      (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・分科会におけるの充実が重要なので特にいい。                      ・議論を二分するような案件がなかったため、討議の機会が少なかった。                      ・本年度も議論を二分するような案件がなかったこと。また、各分科会において詳細に慎重審議されてからの本委員会での議論となることから、討論の時間を設けたが行われなかった。</p>	2.9
(4)県内外調査の充実度	<p>県内外調査の調査先は適切でしたか。                      調査先で十分な調査を実施しましたか。                      県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。                      (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・三重テラスに行けたのは良かった。                      ・総務省(地方財政計画)、茨城県(資金調達手法)とも大変参考になった。                      ・県外調査の時期をもう少し早くできると予算調製方針等に反映できる。                      ・総務省:地方財政をめぐる情勢や財源確保に向けた国の考え方など。三重テラス:県財政の視点からの調査。茨城県:資金調達の多様化の取り組み等の調査。など、その後の調査・審査に活用できた。</p>	4.1

項目	評価の視点	平均点
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	<p>「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。  「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。  「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。  「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。  (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外調査が参考人招致に結びついた。</li> <li>・県外調査で学んだ茨城県における資金調達手法について全委員参加の勉強会を実施して良かった。</li> <li>・「骨太の方針」が出される夏頃から参考人の選定を行ない、秋に実施すると予算・決算の議論により反映できる。</li> <li>・県外調査の実績を活かした参考人招致を実施した。今後の調査・審議の参考となった。一層この種の調査を有効的に活用できるよう、定例的な年間活動計画との調整を図り、開催時期を検討すべき。</li> </ul>	3.8
(6)調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厳しい財政への提言が弱い。</li> <li>・成果レポート等への反映。</li> <li>・知事への申し入れとして「臨時収入に依存しない財政運営の転換」をH29年度当初も実現できなかった。議会としてもう一步踏み込んだ提言ができなかったことも要因と考えられる。</li> <li>・予算・決算の観点から総合的な調査・審査等を行い、委員会として当局に要望した事項等については極めて厳しく深刻な県財政の中にあっても一定程度の反映はできた。</li> </ul>	

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)  
※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。



## 総務地域連携常任委員会活動評価総括表

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1・2) 年間活動計画の進捗度、委員会運営の円滑度
- ・委員会活動はほぼ計画通り進み、委員会運営も円滑に進めることができた。
  - ・臨機応変に対応でき、良い委員会だった。
- (3) 議員間討議の充実度
- ・議員間討議は対立するような意見が出れば活発になるだろうが、本委員会に限らず、あまり活発にできていないのが現状である。
  - ・請願や意見書が提出された場合などに、意見を出しやすい雰囲気になれば、おのずと議論は活発になると思う。
  - ・本委員会は様々な会派で構成されており、多様な意見を吸収できる素地があったため、議論がそれほど積極的に行われなかったのだと考える。
  - ・正副委員長で課題を抽出してもらい、各委員に議論を促す形にしてもらえとなお良かった。
- (4) 県内外調査の充実度
- ・県内外調査は、議論に反映できる場所を選んだため、その調査結果を踏まえて発言・提案を行うことができた。
  - ・スポーツ選手の育成に関する調査のために四日市中央工業高校へ行くなど、様々な場所に足を運んだため、参考人招致をせずとも、自ら現場に意見を聴きに行くことができた。
  - ・県内外調査では、委員から積極的に質問したり熱い議論を行ったりすることができた。
- (5) 県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度
- ・参考人招致は行わなかったが、余裕があれば良かった。

### 2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 「ワーク・ライフ・マネジメント」から「働き方改革」への議論の進化ができなかったように思う。	4.3
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 各委員の発言を促し、それらを的確に委員長報告等に反映していただけた。	4.3

項目	評価の視点	平均点
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ・議員間討議となるような論点を、正副委員長から提示していただけるとより良かった。 ・委員間討議をする必要がなかった。	3.4
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ・大変有意義な調査先を選んでいただいた。現場の生の声をその現場で聴けたことは良かった。	4.6
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) ・「ワーク・ライフ・バランス」を含めた県庁の働き方改革について、提言をしたコンサルタントの参考人招致をするなど、総務部の取組にかかる外部意見等の把握にもう少し力を入れると良かった。	3.8
(6)調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。 ・特に意見の多かった移住促進と地籍調査対策の充実について平成29年度当初予算等への確に反映できたと考える。 ・平成28年版成果レポートに基づく今後の「県政運営」等に係る意見で申し入れた。	/

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。



## 戦略企画雇用経済常任委員会活動評価総括表

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・有識者などの参考人招致の機会を作ってもよかった。
- ・県外調査が参考となりとてもよかった。
- 特に、来場相談件数を右上がりに伸ばしているビジネス支援センター「富士市産業支援センター f-Biz」と、妊娠・出産を経て復帰した後も活躍し続けられる土壌を作っている企業「株式会社シータス&ゼネラルプレス」が参考になりとてもよかった
- ・「みえ現場de県議会（女性活躍の推進）」でいただいた参加者の意見は、雇用経済部関係の調査に生かせるものだった。

### 2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.8
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.0
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	2.9
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。	4.5
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	

項目	評価の視点	平均点
(5) 県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	<p>「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)</p> <p>[ ]</p>	3.1
(6) 調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <p>[ 委員会意見の相当部分が反映したと評価している。 ]</p>	/

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

環境生活農林水産常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・高校生県議会では本委員会所管の質問があったため、委員長が答弁し、後に委員会の場でその報告を行った。
- ・委員長が町村会及び町村議会議長会からの要望を受け、後に委員間で共有した。
- ・委員長報告だけでなく、成果レポートに関し知事の申し入れを行った。
- ・特に、太陽光パネル設置についての提言は、今後の施策に反映されていくと考える。
- ・コウナゴの不漁などに関する調査の際に、地元の漁師を委員会に参考人として招致するなどして現場の声を聴けば、議論がさらに充実するのではないか。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [ ]	3.9
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [ ]	4.0
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [ ]	2.7
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） [ ・内容等には課題はないと思うが、議会費全体の削減議論もある中、日数の見直しは必要では。 ]	4.0
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 （評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。） [ ]	3.0

項目	評価の視点	平均点
(6)調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。	/
	<p style="text-align: center;">〔            ・信号機等の設置についての取組が、他委員会とも連携して進んだことは良かった。ソーラー開発            についての里山保全面環境面での要求はもっと強めても良かった。            〕</p>	

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

## 健康福祉病院委員会活動評価総括表

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・重点調査項目にしたがって、十分に調査・審査を行うことができた。
- ・内容が難しいものがあり、事前に学習する機会を設けて中身を理解した上で、共通課題を持って議論した方がよかった。
- ・議員間討議については、必要がある項目かどうかはあるが、充実させられなかった。
- ・県内外調査は重点調査項目に準じて行い大変よかった。

### 2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ・年間活動計画に沿って、内容ある活動ができた。 ]	4.3
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	4.1
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ・議員間討議を十分には活用できなかった。 ]	2.6
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	4.5
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) [ ]	3.8

項目	評価の視点	平均点
(6)調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国児学園の環境整備に関して、県内調査の結果として意見を申し入れ、施策に反映することができた。</li> <li>・みえ家庭教育応援プランについて、子ども条例の理念を反映するよう求め実現した。</li> <li>・地域医療構想について、多くの意見を出し、県民のみなさんの思いをくみとって丁寧に進めていただくよう反映させることができた。</li> <li>・平成28年版成果レポートにおいて、助産師の総数確保と偏在是正について、第二次行動計画への記載を求め、反映することができた。</li> </ul>	/

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

## 防災県土整備企業常任委員会活動評価総括表

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・年間活動計画どおり活動ができた。
- ・県内外調査は、適時適切な調査が行えた。  
特に、紀宝町でのタイムラインの調査は「三重県版タイムライン（仮称）」の調査の参考となった。  
また、熊本地震の調査は、現場を確認することで「三重県広域受援計画（仮称）」の調査の参考となった。
- ・消防団などの重要な課題について十分に執行部に対して話をして、執行部の認識の確認ができた。
- ・東海環状自動車道などの基幹道路についても、開通前の状況や道路ネットワークの構築などの確認などができた。
- ・「新三重県建設産業活性化プラン（仮称）」について議論し、執行部も委員会の意見の反映に努めている。
- ・入札制度に関しては明瞭性に欠ける部分があり、次期委員会でも引き続き調査が必要である。
- ・RDF焼却・発電事業について総括ができていないのか疑問であり、次期委員会でも引き続き調査が必要である。
- ・インフラ整備が抑制されているが、整備しないことで将来に負の遺産を残すこともあり得るので、状況を見極めながら、老朽化対策や防災対策などに取り組んでいくべきであり、次期委員会でも引き続き調査が必要である。

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	4.1
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	4.4
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	3.8
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [ ]	4.6

項目	評価の視点	平均点
(5) 県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	3.6
	「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)	
(6) 調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。	/
	[ ]	

※評価は5点満点です。(5点…大変良くできた、4点…良くできた、3点…概ねできた、2点…あまりできなかった、1点…できなかった)  
 ※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。



## 教育警察常任委員会活動評価総括表

### 1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・交通安全施設等の更新については、今年度も委員長報告を行い、予算増額など一定の前進が見られたが、今後はそれがどのような形で県民の安全につながっていったのかを当委員会で調査していく必要もあるのではないかと考える。今後の課題としては、センターラインの摩耗への対応や交通事故多発地帯への対応などが考えられる。
- ・防災対策・防災教育については、重点調査項目の一つであったが、十分に調査を行うことができなかったところもあり、次年度以降も取り組んでもらえればと考える。
- ・次期の県立高等学校活性化計画については、県内外調査も含めて十分に調査し、委員長報告も行うなどしっかりと活動し、委員会での意見も反映することもできた。
- ・学力・体力の向上についても、県内調査などを通じてしっかりと具体的な調査をすることができた。

### 2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） ・防災教育の部分がやや弱かった。 ・防災対策・防災教育については不十分であったかもしれない。 ・防災対策・防災教育についての県内外調査を今後実施していくべき。	3.6
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） ・警察が行使する「権力」へのチェックが不十分。	4.1
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） ・県内外調査・高校生県議会などの内容について討議を活用できた。	3.9
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 （その他、評価の理由等（自由記載）） ・次期県立高校活性化計画の策定の議論に特に役立てることができた。 ・県立水産高校（実習船）は特色のある県立高校としてしっかりと認識を深められた。 ・高校活性化、学力と体力の向上などしっかりと調査できた。	4.0

項目	評価の視点	平均点
(5) 県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	<p>「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)</p> <p>〔 ・高校生県議会については、予算議論にも役立てることができた。 〕</p>	3.6
(6) 調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <p>〔 ・「交通安全施設の整備」「次期県立高等学校活性化計画(仮称)」については特に委員長報告をとりまとめ、来年度予算や次期計画へ大いに反映して頂いた。  ・運転免許センターへの看護師配置について、検討しているとの答弁。(長崎県警での調査)  ・交通安全施設の整備や更新について  ・特殊詐欺対策(自動通話録音警告機)  ・重点項目についてほぼ実施。  ・交通安全対策等協議内容およびそれを受けての委員長報告が来年度予算に反映された。 〕</p>	

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。